おそらく、この大学で図書館を一番利用しているのは、 私です。なぜなら、私の専門以外の本をたくさん利用し ているからです。ここで、その一旦をご紹介します。

私が担当する「オペラ史」では、必ず 19 世紀ドイツの作曲家ワーグナーの説明をします。彼のオペラは、民族性の起源を古来の民話に求めるロマン主義の典型で、中世以来のヨーロッパの伝説や民話を題材にしています。保育科の蔵書には、うれしいことに、ワーグナーのオペラ「タンホイザー」や「ローエングリン」の題材になったグリムやハイネの童話の原作があるのです。オペラと原作を比較すると、原作の単純素朴な童話の世界に、ワーグナーがどのように自分自身の哲学的な解釈を付け加えたかがよく分かります。

保育科の蔵書で私が一番驚いたのは、19世紀のロシア民話収集家アファナシエフの貴重な「ロシア民話集」のロシア語の原書があったことです。また、世界中の絵本のコレクションも素晴らしい。ぜひ息抜きに、ロシア

の挿絵画家ビリービンの描く"ババ・ヤーガ"や"火の鳥"、現代アメリカの童話画家センダックの"くるみ

割り人形"をご覧あれ!

芸術学部3年生対象の「美学 B」では、現代芸術やサブカルチャーを多様な視点から論じていますが、これには美術学科と社会学部の蔵書が欠かせません。例えば、現代アメリカのジョージア・オキーフは、女性の視点で女性のセクシャリティを初めて描いた美術家であり、彼女に関する本学の蔵書は、おそらく北海道随一ではないでしょうか。また映画、ロック、J-POP、クールジャパン等のサブカルチャーに関して、カルチュラル・スタディーズの最前線の書籍が揃っているのも有り難い! これぞ芸術と社会の両学科が隣り合う大学ならではの利点です。芸術学部の学生も、この恵まれた環境を使って、創作や演奏のみならず、ぜひ、批評的なセンスを磨いてほしいと思います。



アート・プログラム紹介

札幌大谷大学図書館は、芸術学部のある大学として北海道の文化芸術の発展に貢献してきました。この貢献活動の一環として、一昨年オープンした札幌文化芸術劇場 hitaru の公演プログラムである、オペラとバレエの見どころ・聴きどころを理解して頂く「アート・プログラム」を2018年から共催で開催しています。

今年も引き続き、文化芸術の魅力を皆さんに感じて頂く「アートプログラム2020」を hitaru の公演プログラム「眠れる森の美女」・「こうもり」に合わせて実施致します。是非ご家族やお知り合いの方にもお声がけ頂き、皆さんでオペラ・バレエの 隠れた魅力をお楽しみ下さい。

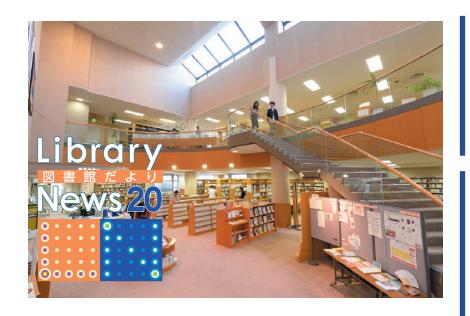
なお、今年のプログラムの詳しい内容は決定次第、図書館ホームページやメールでお知らせします。

2020年開催プログラムの内容

第1回:新国立劇場バレエ団《眠れる森の美女》の見どころ・聴きどころ(11月5日)

第2回:《こうもり》の見どころ・聴きどころ(12月3日)

※今年度のパンフレットが未完成のため、昨年度の第3回分を掲載しています。





Contents

- 「私と図書館」 千葉 潤 (芸術学部音楽学科 教授)
- ●「アートプログラム2020」の紹介
- 図書館標語 x 図書館ポスター2019
- Data & Ranking「図書館利用状況」2019年4月→2020年2月

Information

・地震の影響で校舎から図書館への通路が遮断され、皆さんには長らくご不便をおかけしていましたが、仮設通路が完成しました。仮設施設のため、天候不順時にはまだご不便をおかけしますが、ご理解の程宜しくお願いします。

今年は図書館のより快適な読書環境を目指して、窓側閲覧席の椅子の更新や施設のメインテナンス対策などを実施し、一人でも多くの皆さんにご利用して頂けるよう改善努力を進めて参ります。ぜひ大学図書館で「ゆったりと時間を過ごす」楽しさを味わって下さい。



図書館ポスター2019 受賞作品

余賞 淡谷 実来 さん 美術学科 2 年

コメント:

金賞をいただき、ありがとうございます。

「夢が広がる 本の森」という標語で制作するにあたり、本を葉にして木を描く、というの は少し安直かと思い、字で森を作る形に行きつきました。全体はブックカバーのように見 えるパターンで構成し、「本」の字でできた木々の間に「夢」の字を置くことで、1冊2冊では なく、たくさんの本を読み、新たな夢や発想、アイデアを膨らませていってほしいという願 いを込めました。

このポスターは、ブックカバーのような柄が、実は森になっていて、さらに文字でできて いた、というように、近づくほど発見があるようにしています。図書室でも、検索で目的の 本を探すだけでなく、書架を回って、普段読まないような本も見つけていくような、そん な使い方をする人が増えていってほしいと思います。



銀賞

蓮井 茜 さん

地域社会学科2年

コメント:

社会学部だけど、受賞することができ て嬉しいです。

色んな人に協力してもらって完成し た作品ですので、いただいた賞品は 有効に活用したいと思います。

ポスター内で1番気に入っている人 は帽子をかぶっている人ですので探 してみてください。



銅賞

渡邉 由奈 さん 美術学科4年

図書館標語 2019

入選 「夢が広がる 本の森」

「図書館がそこらへんのカフェより快適な件について」 次点

佳作 「お金がかからず、空き講充実!」

佳作 「悩んだら いつでもそこが 道しるべ」 保育科1年 渡邊瑚実さん

地域社会学科1年 近藤 耕太郎 さん

保育科1年 藤浪優奈さん

保育科1年 山崎 夏都 さん

(受賞者の学年は2020年3月31日現在のものです)



Data& Ranking 2019年4月→2020年2月

本(文庫・新書・叢書) 貸出ベスト

- アニマル・セラピ-とは何か/横山章光
- 2 進学格差:深刻化する教育費負担/小林雅之
- 2 コミュニティデザインの時代: 自分たちで「まち」をつくる/山崎亮
- コンビニ人間 / 村田沙耶香
- ⑤ 本格推理/江戸川乱歩著;日下三蔵編
- ⑤ 奨学金が日本を滅ぼす/大内裕和
- 自意識過剰!/酒井順子
- (3) 「買い物難民」をなくせ! : 消える商店街、孤立する高齢者 / 杉田聡
- ③ 宮崎アニメの暗号 / 青井汎
- ③ スポーツ・インテリジェンス : オリンピックの勝敗は情報戦で決まる / 和久貴洋
- ③「奨学金」地獄/岩重佳治

- 😰 12日下三蔵/編;怪奇幻想/江戸川乱歩著;日下三蔵編
- 仕事にしばられない生き方/ヤマザキマリ
- ☆ 奇想の系譜 / 辻惟雄
- ∳ 学問のすすめ / 福沢諭吉原作; バラエティ・アートワークス企画・漫画
- ⑫ 起業家の条件:ベンチャー企業23の成功物語/黒崎誠
- 世界の紅茶:400年の歴史と未来/磯淵猛
- ⑫ なぜK-POPスターは次から次に来るのか : 韓国の恐るべき輸出戦略 / 酒井美絵子
- 現代語訳武士道/新渡戸稲造著;山本博文訳·解説
- № 論語と算盤:現代語訳/渋沢栄一著;守屋淳訳
- ♪ お買い物の経済心理学:何が買い手を動かすのか/徳田賢二
- 歌舞伎のぐるりノート/中野器
- 引き際の美学 / 川北義則
- ドミノ/ 恩田陸
- オリエント急行殺人事件/アガサ・クリスティー著;安原和見訳
- クレオールとは何か / パトリック・シャモワゾー, ラファエル・コンフィアン著; 西谷修訳

時をかける少女/筒井康隆

